

乙女中 R4いじめ防止アクションプラン

～ いじめの未然防止・早期発見・早期対応のために ～

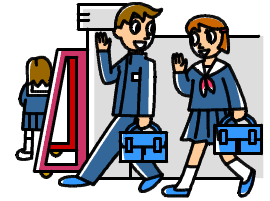


めざす学校像

楽しい学校 学びあう学校 節度ある学校
「 楽しく 仲良く 生き生きと 」

めざす生徒像

聴く 優しく 健やかに



学校教育目標

- | | |
|------------------------|--------------|
| (1)自ら学び 創造力のある生徒 | 【聴く＝自学・創造】 |
| (2)心豊かで 礼儀正しい生徒 | 【優しく＝寛容・礼節】 |
| (3)健康の増進に努め 根気強く活動する生徒 | 【健やかに＝健康・根気】 |

めざす教師像

- 生徒を愛し、誠実に接することができ、信頼される教師
- 感性を磨き、より良い授業・集団づくりをめざせる教師
- 人間的成長を求め続け、自信と誇りと使命感のある教師

いじめをしない、させない、見逃さない生徒・学校

文部科学省 ←→ 栃木県教育委員会 ←→ 小山市教育委員会



教職員

- いじめを絶対に許さない学校づくり・学級づくりへの共通理解と実践に取り組む。
 - ・生徒一人一人が大切にされるよう、道徳教育の実践とともに、命を育む教育の推進に努める。
 - ・いじめを絶対に許さない雰囲気づくりと、その周知徹底を図る。
 - ・日常生活を通して、他人の心を思いやる気持ちの大切さを実感させる。
 - ・校内いじめ対策委員会の設置。(生徒指導部会9名＋学年主任3名＋該当生徒の担任＋S・C)
 - ・教職員の、いじめ問題に対する意識の向上を図ることをねらいとする研修会を行う。
- 生徒の変化にいち早く気づき、SOSのサインを見逃さない。
 - ・生徒指導部会において、養護教諭や相談員との情報交換や連携を強化する。
 - ・Q-U、生活改善アンケート、いごちアンケートを実施し、それらを教育相談に生かす。
 - ・生徒が声を上げられる雰囲気をつくり、生徒の安全を確保する。
 - ・生活ノートの日記指導や給食での会食など、日常的な生徒とのふれあいを大切に、その子に応じたはたらきかけをする。
 - ・「生活改善アンケート」「いごちアンケート」を活用し、定期的にチェックを実施し、いじめの疑いがあれば迅速に対応する。
 - ・家庭や地域への情報提供及び啓発を行い、連携を図りながらいじめの早期発見に努める。
- 子どもたち自身がいじめを防止するための取り組みを積極的に支援する。
 - ・いじめをなくすために一人一人ができることを考え、『私のいじめ撲滅宣言』を行い自己啓発したり、掲示することにより意識づけを図ったりする。
 - ・生徒集会を開き「いじめ防止宣言」を行い、いじめに対して全校をあげての取組とする。

部活動

- いじめのない部活動づくり
 - ・生徒一人一人が各自の目標設定を行い、自身の居がいのある部活動づくりを行う。
 - ・いじめを許さない雰囲気づくりと、その周知徹底を図る。
 - ・部活動を通して、他人の心を思いやる気持ちの大切さを実感させる。
- 生徒の変化にいち早く気づき、SOSのサインを見逃さないよう気配る。
 - ・部活動顧問会議において、顧問や養護教諭、相談員との情報交換や連携を強化する。
 - ・Q-U、生活改善アンケート、いごちアンケートの結果を把握し、それらを部活動指導に生かす。
 - ・生徒が声を上げられる雰囲気をつくり、生徒の安全を確保する。
 - ・部活動ノートや日頃のコミュニケーションなど、部活動での生徒とのふれあいを大切に、その生徒に応じた働きかけに生かす。
- 子どもたち自身がいじめを防止するための取り組みを積極的に支援する。
 - ・顧問と部長、副部長、学年代表と話し合いを行い、部活動の雰囲気を確認し、いじめを防止する取組とする。

生徒

- 生徒の手でいじめのない学校・学級づくりをする。
 - ・「いじめを許さない強い気持ち」と「いじめを自らの手で解決していこうとする自浄力」のある集団をつくる。
 - ・落ち着いた親和的な雰囲気の中で、安心して学習できる環境をつくる。
- いじめを絶対に許さない実践的な活動に取り組む。
 - ・いじめに対して一丸となって取り組む雰囲気をつくり、いじめ防止の標語作成に取り組む。
 - ・「乙女中学区いじめゼロスローガン」を各学級に掲示するとともに、道徳や学活でいじめについての話し合いをもち、いじめを解消する雰囲気をつくる。
 - ・各学級で話し合った内容をもとに、中央委員会中心でいじめゼロに向けた発信活動を実施する。
 - ・生徒集会でいじめをテーマにした意見の発表や活動を実施する。



家庭・地域

- 周囲の大人が声をかけて注意したり学校に連絡したりして、いじめ防止に努める。
- 子どもの表情や行動の変化などを見逃さないように家庭と学校の連携に努める。
- 外部の教育相談機関や関係機関の活用。
 - ・24時間いじめ相談ダイヤル、教育事務所いじめ不登校対策チーム、小山市生涯学習課青少年相談員、小山市子育て支援課など。



いじめはいつでも起こりうるとの危機感もち、見守りをする